

みなみかぜだより

令和二年
七八月号



第二十三回 みなみかぜ夏祭り

八月十二日(水)みなみかぜホールにて夏祭りを十三時三十分から開催。今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に施設内々での開催となり、御家族、来賓の方の参加は中止とさせて頂きました。毎年楽しみにして下さった方々には申し訳ありません。来年、開催の際は、皆さんのご来場お待ちしております。

ピアノ演奏・カラオケ

夏祭りで通所リハ利用者様によるカラオケでは見事な歌声を披露して下さい。盛大な拍手が沸き起こりました。また利用者様のピアノ演奏にあわせ、入所者様、通所利用者様、職員みなで『ふるさと』『われは海の子』を合唄して賑やかに過ごすことが出来ました。いつもは聞けばかりの方も一緒になって歌いとても嬉しそうな笑顔が見られました。



みなみかぜ 夏祭り

踊り (新人職員)

新人職員四名と先輩スタッフ四名でおニヤン子クラブの「セーラー服を脱がさないで」と一世風靡セピアの「前略、道の上より」二曲を披露しました。

練習前から出来るかな?と不安を抱かえながら練習に参加しました。が和気あいあい練習をしながらうちに、当日を迎え、緊張しながらもみんな楽しく上手に踊る事が出来ました。今は、無事に披露する事が出来てホッとしています。



舞踊 (西郷隆盛)

コロナ禍の中、例年複数人参加頂く三鐘流から、今年は職員的那波さんが代表として「西郷隆盛」を披露してくれました。西郷隆盛が西南戦争末期、城山で最後を迎える様子を歌ったものでした。皆様、迫真の踊りに拍手をしたり楽しんでみておられました。



職員異動

看護師(看護主任) 今原めぐみ

七月から併設病院二階病棟から異動になりました。院内でもいろいろな部署を経験しましたが、老健は初めてであり、毎日緊張の連続です。一日でも早く仕事を覚え、利用者様に安心してみなみかぜで過ごして頂けるよう皆様の指導を頂きながら頑張っていくと思っております。宜しくお願いします。